

花巻市告示第336号

地方自治法及び花巻市財産状況の作成及び公表に関する条例の規定により、平成23年度上期予算の執行状況と平成22年度の決算状況を公表します。

平成23年11月25日

花巻市長 大石 満雄

花巻市の財政状況

目 次

平成23年度予算の執行状況（上期）	1 ~ 3
市民負担の状況	4
財産、市債及び一時借入金の現在高	5
平成22年度の決算状況について	6 ~ 8

平成23年度予算の執行状況(上期)

平成23年9月30日現在

1 一般会計の予算の執行状況

平成23年度予算は、当初450億6,948万円でありましたが、上期(4~9月)に5回の補正予算として19億2,639万円を増額しており、前年度からの繰越額29億2,484万円を合わせた予算現額は499億2,071万円となっております。

平成23年度予算における執行状況は、平成23年9月30日現在、収入総額で272億2,359万円、一方、支出総額で174億6,665万円となっております。

【歳入】

(単位：千円)

科目名	予 算 現 額				収 入 済 額 (累 計)	収 入 割 合 (累 計)	
	区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (上 期)	繰 越 事 業 繰 越 額			計
市 税		10,359,194	-	-	10,359,194	6,028,830	58.2%
地 方 譲 与 税		931,300	-	-	931,300	269,395	28.9%
利 子 割 交 付 金		20,500	-	-	20,500	14,433	70.4%
配 当 割 交 付 金		7,800	-	-	7,800	2,741	35.1%
株式等譲渡所得割交付金		2,000	-	-	2,000	0	0.0%
地 方 消 費 税 交 付 金		943,400	-	-	943,400	505,189	53.5%
ゴ ー ル フ 場 利 用 税 交 付 金		20,900	-	-	20,900	4,444	21.3%
自 動 車 取 得 税 交 付 金		139,500	-	-	139,500	52,648	37.7%
地 方 特 例 交 付 金		156,658	-	-	156,658	111,097	70.9%
地 方 交 付 税		16,120,000	47,218	-	16,167,218	14,289,045	88.4%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		19,600	-	-	19,600	9,792	50.0%
分 担 金 及 び 負 担 金		588,428	8,200	-	596,628	219,721	36.8%
使 用 料 及 び 手 数 料		802,158	-	-	802,158	313,106	39.0%
国 庫 支 出 金		4,822,615	332,275	1,144,702	6,299,592	2,573,166	40.8%
県 支 出 金		3,236,918	615,694	185,412	4,038,024	352,310	8.7%
財 産 収 入		93,563	-	-	93,563	24,915	26.6%
寄 附 金		2	34,454	-	34,456	48,092	139.6%
繰 入 金		508,971	373,251	-	882,222	0	0.0%
繰 越 金		1	10,071	1,034,494	1,044,566	2,114,545	202.4%
諸 収 入		1,340,671	44,626	8,035	1,393,332	195,117	14.0%
市 債		4,955,300	460,600	552,200	5,968,100	95,000	1.6%
合 計		45,069,479	1,926,389	2,924,843	49,920,711	27,223,586	54.5%

【歳出】

(単位：千円)

科目名	予 算 現 額					支 出 済 額 (累 計)	支 出 割 合 (累 計)
	区 分 当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (上 期)	繰 越 事 業 繰 越 額	予 備 費 充 用 額	計		
議 会 費	382,465	-	-	-	382,465	213,725	55.9%
総 務 費	5,590,191	39,867	301,872	-	5,931,930	2,494,369	42.0%
民 生 費	12,934,587	122,332	23,632	12,404	13,092,955	4,031,069	30.8%
衛 生 費	2,814,588	70,062	66,862	3,999	2,955,511	990,074	33.5%
労 働 費	218,563	423,849	17,325	-	659,737	195,043	29.6%
農 林 水 産 業 費	2,298,705	53,576	90,838	4,917	2,448,036	362,326	14.8%
商 工 費	1,811,479	141,628	17,219	-	1,970,326	1,111,426	56.4%
土 木 費	5,964,044	86,880	1,513,215	-	7,564,139	1,834,942	24.3%
消 防 費	1,751,997	-	177,110	-	1,929,107	793,075	41.1%
教 育 費	4,804,886	113,136	649,510	-	5,567,532	2,143,863	38.5%
災 害 復 旧 費	2,000	855,059	67,260	-	924,319	167,975	18.2%
公 債 費	6,455,973	-	-	-	6,455,973	3,128,763	48.5%
諸 支 出 金	1	-	-	-	1	0	0.0%
予 備 費	40,000	20,000	-	21,320	38,680	0	0.0%
合 計	45,069,479	1,926,389	2,924,843	0	49,920,711	17,466,650	35.0%

2 特別会計の予算の執行状況

公営企業（上水道事業）を除く8つの特別会計の平成23年度予算は、当初259億5,180万円でありましたが、上期（4～9月）に特別会計合計で4億9,675万円の増額補正を行い、前年度からの繰越額3億3,705万円を合わせた特別会計予算現額は267億8,559万円となっております。

平成23年度における執行状況は、平成23年9月30日現在、収入総額で87億9,885万円、一方、支出総額で104億4,331万円となっております。

（単位：千円）

区分 会計名	予 算 現 額				収入済額 【収入割合】	支出済額 【支出割合】
	当初予算額	補正予算額 (上期)	繰越事業額	計		
国民健康保険	9,659,085	1,184	-	9,660,269	4,492,724 [46.5%]	3,763,658 [39.0%]
後期高齢者医療	1,755,978	480	-	1,756,458	269,237 [15.3%]	651,221 [37.1%]
介護保険	8,269,221	25,972	-	8,295,193	3,278,609 [39.5%]	3,311,248 [39.9%]
簡易水道事業	396,612	-	-	396,612	92,330 [23.3%]	121,557 [30.6%]
老人保健施設事業	326,035	-	-	326,035	132,985 [40.8%]	138,043 [42.3%]
公設地方卸売市場事業	55,451	-	-	55,451	14,629 [26.4%]	29,245 [52.7%]
下水道事業	4,097,364	309,260	337,050	4,743,674	392,107 [8.3%]	1,824,100 [38.5%]
農業集落排水等汚水処理事業	1,392,051	159,851	-	1,551,902	126,225 [8.1%]	604,235 [38.9%]
合 計	25,951,797	496,747	337,050	26,785,594	8,798,846 [32.8%]	10,443,307 [39.0%]

市民負担の状況

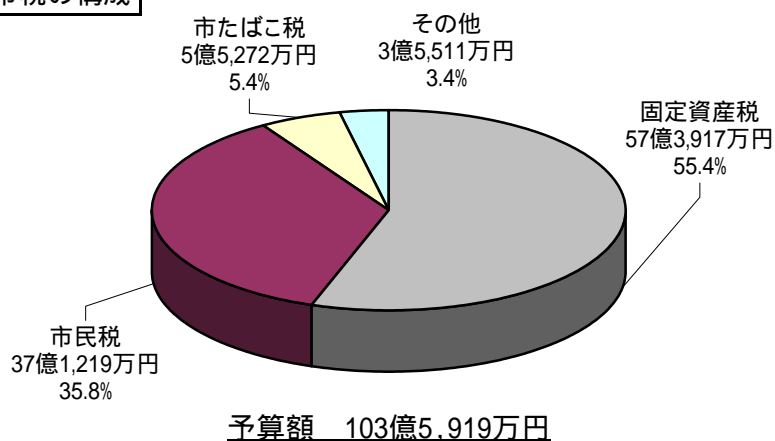
平成23年9月30日現在

市税は、市政運営のために欠くことできない財源であり、歳入予算総額の約2割を占めています。平成23年9月末の予算額で見ますと、市税の予算額は103億5,919万円となっており、これを平成23年9月末の人口（102,317人）及び世帯数（35,946世帯）で割りますと、市民1人当たり10万1,246円、1世帯当たり28万8,188円の負担となります。

また、市民のために使われる経費（歳出予算現額から繰越額を除く。）を見ますと、469億9,587万円となっており、市民1人当たり45万9,316円、1世帯当たり130万7,402円の経費が掛ることとなります。

なお、市税の経費に対する負担割合は、22.0%となっております。

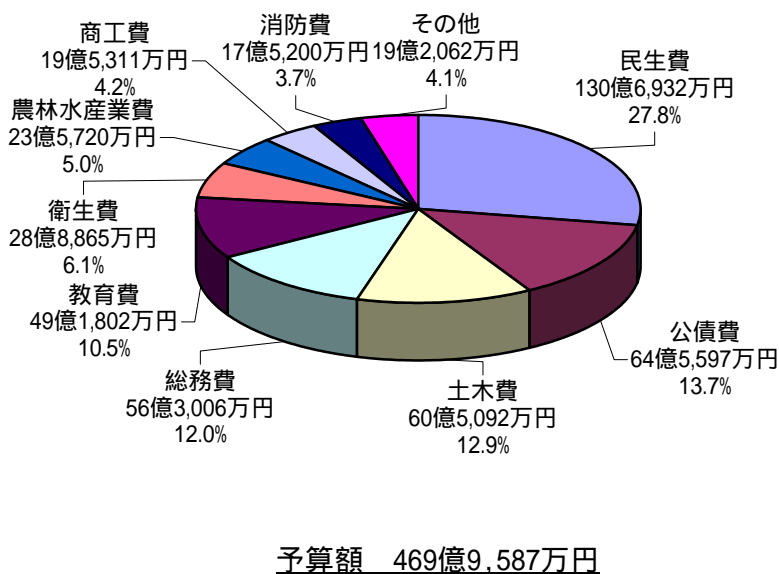
市税の構成



市民1人当たりの市税負担額

科目	予算額
固定資産税	56,092 円
市民税	36,281 円
市たばこ税	5,402 円
その他の税	3,471 円
合計	101,246 円

経費の目的別内訳



市民1人当たりの経費

科目	予算額
民生費	127,734 円
公債費	63,098 円
土木費	59,139 円
総務費	55,026 円
教育費	48,066 円
衛生費	28,232 円
農林水産業費	23,038 円
商工費	19,089 円
消防費	17,123 円
その他	18,771 円
歳出合計	459,316 円

財産、市債及び一時借入金の状況

平成23年9月30日現在

1 花巻市の財産

(1) 公有財産

公有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券、出資による権利などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産（庁舎、消防施設などのような公用または学校、公営住宅、公園などの公共用に利用される財産をいいます。）と普通財産（行政財産以外の市の財産をいいます。）に区分されます。

区分	土地	(うち山林)	建物	有価証券・出資	債権
行政財産	5,482,076.44㎡		509,962.05㎡		
普通財産	14,105,792.40㎡	12,135,855.00㎡ 464,377.05㎡(立木)	52,950.52㎡	3,755,143千円	1,158,381千円
合計	19,587,868.84㎡		562,912.57㎡	3,755,143千円	1,158,381千円

注) 土地(うち山林)の立木材積(㎡)については推定値

(2) 財政調整基金

財政調整基金とは、財政調整積立金ともいい、経済の不況等により大幅な税収減に見舞われたり、災害の発生等により思わぬ支出の増加を余儀なくされたりするような予期しない場合に備え、積立している基金であります。

財政調整基金残高	4,147,834千円
----------	-------------

2 市債の状況

学校、公園、下水道などの大規模な建設事業は、その年度の財源のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・地方公共団体金融機構・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債といいます。これらの施設は、将来の市民も利用することになりますので、世代間の負担の公平を図ることができ、また、市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備が可能となります。

(1) 一般会計

(単位：千円)

区分	平成23年度発行予定額	平成23年度末残高見込額
普通債	4,131,400	43,706,851
災害復旧債	411,500	627,028
その他	1,425,200	15,852,681
合計	5,968,100	60,186,560

(2) 特別会計

(単位：千円)

区分	平成23年度発行予定額	平成23年度末残高見込額
簡易水道事業	98,500	1,628,690
老人保健施設事業	0	445,311
公設地方卸売市場事業	0	211,490
下水道事業	1,535,000	31,951,469
農業集落排水等污水处理事業	343,200	15,247,229
合計	1,976,700	49,484,189

3 一時借入金の状況

一時借入金とは、年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足を生じた場合に、その不足を補うために借り入れることをいいます。その借り入れの最高額は、予算で定めることとされており、

平成23年9月30日現在、花巻市では一時借入金の残高はありません。

平成22年度の決算状況について

1 一般会計決算

(1) 歳入歳出決算の概況について

平成22年度一般会計の歳入決算額は485億4,339万円で、厳しい経済状況により税収が落ち込んでいるなかで、地方交付税の増加により、前年度に比べて4億4,247万円増加しました。

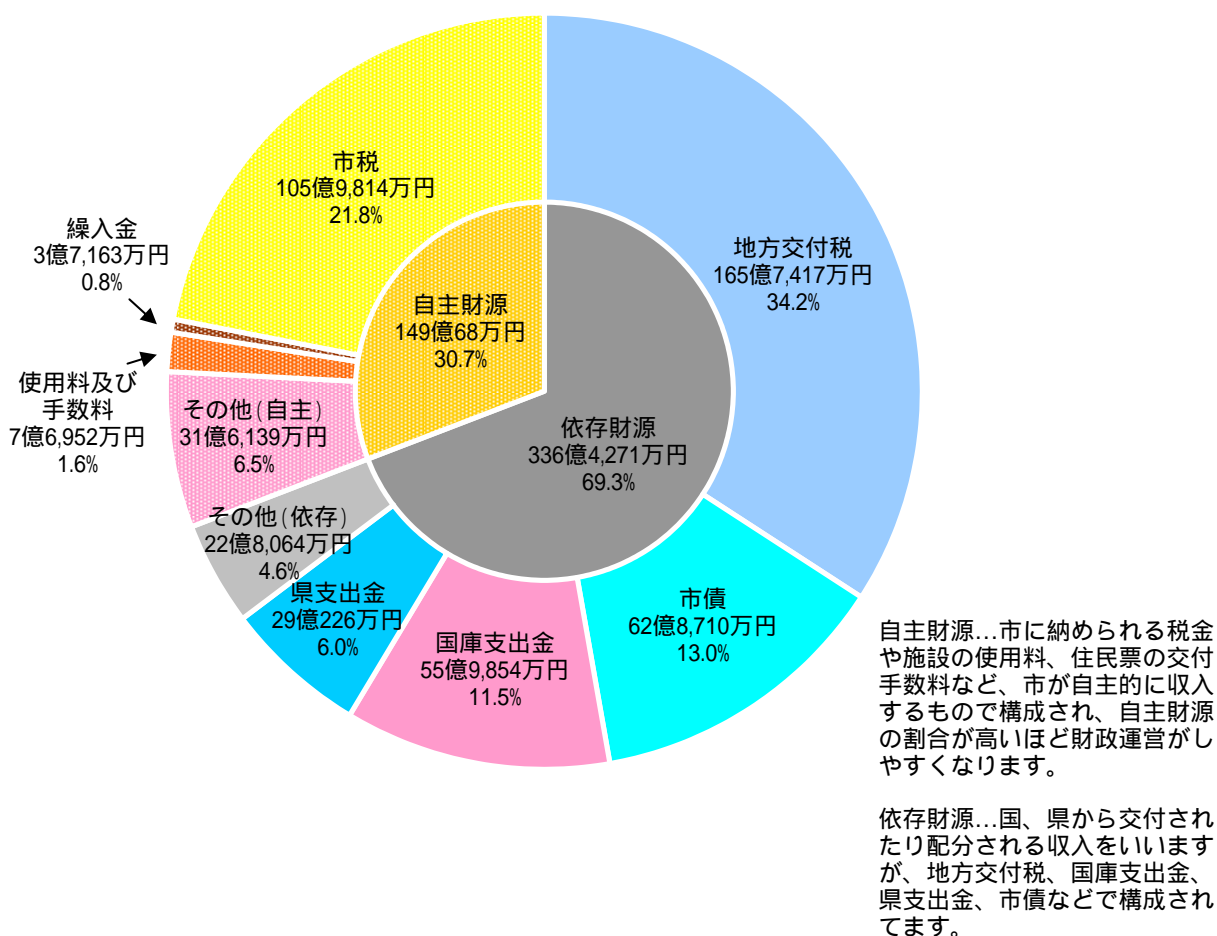
歳出決算額は464億2,885万円で、子ども手当の支給や生活保護受給者の増により事業費が増加するなかで、経費の節減や合理化に努め、健全財政を維持するために、事業の優先順位の厳しい選択と見直しを行った結果、前年度に比べて5億851万円減少しました。

区 分	平成22年度決算額
歳 入 総 額	485億4,339万円
歳 出 総 額	464億2,885万円
歳入歳出差引額	21億1,455万円
翌年度へ繰越すべき財源	10億3,449万円
実 質 収 支 額	10億8,005万円

(2) 歳入 歳入総額 485億4,339万円

歳入の中で一番大きい額を占めるのは、依存財源の「地方交付税」であり165億7,417万円で全体の34.2%を占めております。次いで、自主財源の「市税」が105億9,814万円で構成比は21.8%となっております。

なお、「市債」は前年度より16億170万円増の62億8,710万円で全体の13.0%を占めております。



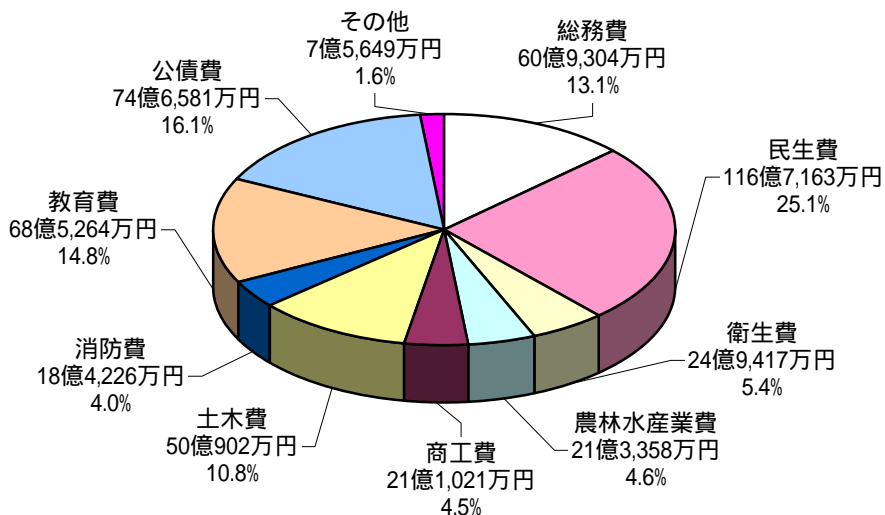
(3) 歳出

歳出総額 464億2,855万円

【歳出（目的別経費）】

目的別経費とは、どのような行政上の目的のために費やされているかという基準により分類されるものです。

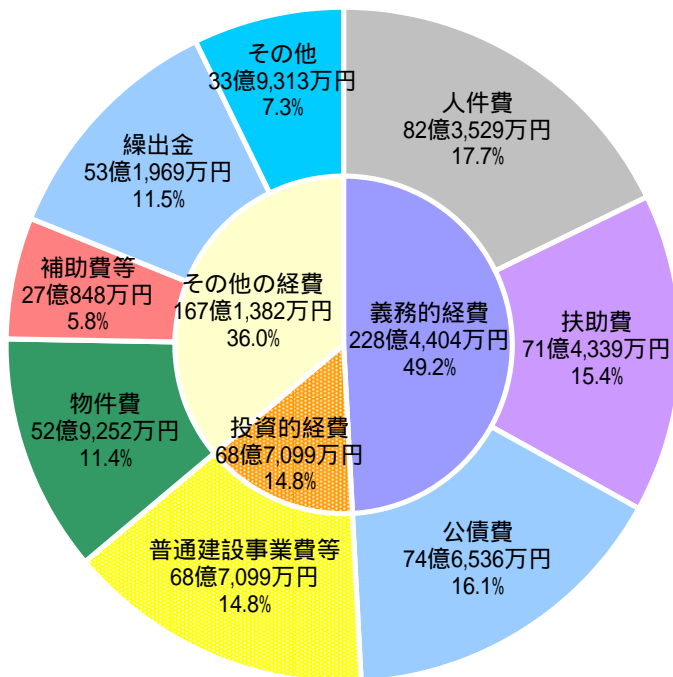
構成割合では、福祉や保育などに係る民生費が全体の25.1%と最も高く、次いで道路など社会資本整備などの事業費として借り入れた市債の返済に係る公債費が16.1%、一般事務や財産管理、積立金などに係る総務費が13.1%となっています。



【歳出（性質別経費）】

性質別経費とは、その経費がどのような性質を有するかという基準により分類されるものです。

構成割合では、職員の給料等の人件費が全体の17.7%と最も高く、次いで借金の返済に係る公債費が16.1%、子ども手当の支給や生活保護費などに係る扶助費が15.4%となっています。



義務的経費...人件費など、必ず支払わなければならない経費。この経費の割合が増えるほど、市が自由に使えるお金が少なくなります。

投資的経費...道路や学校など、将来に残るものに対する経費。

2 特別会計決算

平成22年度の公営企業（上水道事業）を除く9つの特別会計の決算は、歳入総額が261億5,749万円、歳出総額が255億6,888万円となっております。

（単位：千円）

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	9,913,078	9,554,035	359,043	0	359,043
老人保健	9,745	9,745	0	0	0
後期高齢者医療	1,709,264	1,703,474	5,790	0	5,790
介護保険	8,061,799	8,014,418	47,381	0	47,381
簡易水道事業	427,327	399,539	27,788	0	27,788
老人保健施設事業	364,009	331,825	32,184	0	32,184
公設地方卸売市場事業	65,341	63,682	1,659	0	1,659
下水道事業	3,946,639	3,879,420	67,219	10,580	56,639
農業集落排水等汚水処理事業	1,660,286	1,612,738	47,548	0	47,548
特別会計合計	26,157,488	25,568,876	588,612	10,580	578,032

3 健全化判断比率及び資金不足比率

財政健全化判断比率および資金不足比率は、国が示した判断基準により、市の財政が「健全団体」「早期健全化団体（要注意状態）」「財政再生団体（破たん状態）」のいずれの状態にあるのか、また各会計の経営状態はどうかを判断することができるものです。なお、指標のうち1つでも基準値以上になった場合は、それぞれ法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることになります。

(1) 健全化判断比率

平成22年度決算において、実質赤字比率と連結実質赤字比率は実質赤字が発生しなかったため、算出されませんでした。また、実質公債費比率と将来負担比率も早期健全化基準を下回りました。

健全化判断比率	花巻市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- %	11.80 %	20 %
連結実質赤字比率	- %	16.80 %	35 %
実質公債費比率	18.2 %	25 %	35 %
将来負担比率	120.9 %	350 %	

実質赤字比率...普通会計（一般会計等）の赤字比率。

連結実質赤字比率...市の全ての会計を含めた赤字比率。

実質公債費比率...市の全ての会計に一部事務組合などの会計を含めたもので、公債費による財政負担を見るための比率。

将来負担比率...市の全ての会計と一部事務組合などの会計に第3セクターなどの会計も含めたもので、普通会計が将来、財政負担する実質的な負債（借入金残高など）を見るための比率。

(2) 資金不足比率

個々の公営企業会計の赤字を見る指標ですが、すべての公営企業会計で資金不足が生じなかったため、資金不足比率は算出されませんでした。

健全化判断比率	花巻市	経営健全化基準
簡易水道事業	- %	20 %
公設地方卸売市場事業	- %	20 %
下水道事業	- %	20 %
農業集落排水等汚水処理事業	- %	20 %